

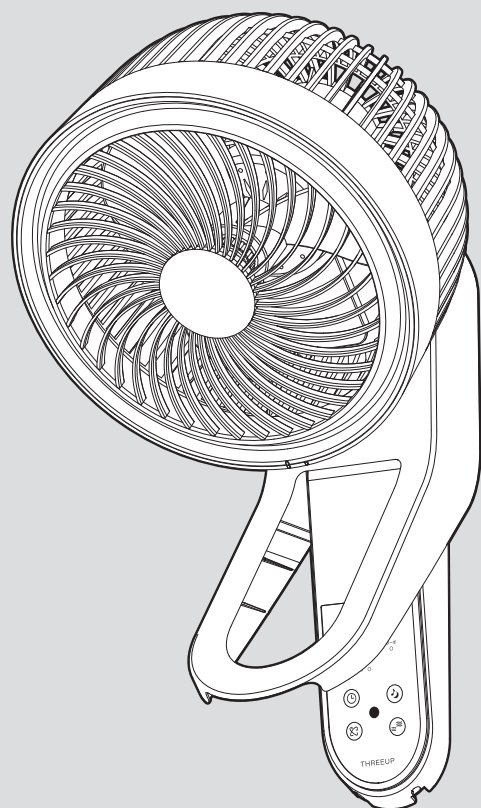
# THREEUP

壁掛け式

## 3Dスイングサーキュレーター 360

### CF-T2218

# 取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

## 目次

### はじめに

- 安全上のご注意……………1～3
- パッケージ内容……………3
- 仕様……………3
- 各部のなまえ……………4

### ご使用の前に

- 本体を取り付ける……………5
- リモコンについて……………6

### ご使用方法

- 運転する……………7
- 停止する……………7
- 風量を切り替える……………8
- 上下の風向きを変える……………8
- 3Dスイングを使う……………9
- オフタイマーを使う……………9
- リズムモードを使う……………10
- おやすみモードを使う……………11

### 点検・修理

- お手入れと保管方法……………12～13
- 故障かな?と思ったら……………14
- 長期使用製品についてのご注意……………14
- 保証・サービス……………裏表紙

# はじめに

## 安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。  
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

|  |                                   |   |                                       |
|--|-----------------------------------|---|---------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。 |  <b>注意</b> | 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |
|--|-----------------------------------|---|---------------------------------------|

■ 図記号の意味は次のとおりです。

|  |                      |   |                          |
|--|----------------------|---|--------------------------|
|     | この図記号は「禁止」されている内容です。 |   | この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。 |
|--|----------------------|---|--------------------------|

## 警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。  
火災、感電、ケガの原因になります。  
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。  
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。  
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。  
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。  
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。  
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。  
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。  
感電や故障の原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）やガスコンロなどの炎の近くで使用しないでください。  
爆発や火災の原因になります。



禁止

風を長時間、直接身体にあてないでください。  
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。  
健康を害する原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。  
火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。  
ボタン電池を誤飲する原因になります。  
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れて、水に濡らしたりしないでください。  
また、分解や加熱をしないでください。  
破裂や発熱の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。  
異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。  
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず守る

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。  
落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。  
誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

## 警告

電源プラグや電源コードを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードをステップルや釘などで壁面に固定しないでください。
- 取付時に電源コードを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。



必ず守る

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

## 注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

メタルラスやステンレス板張りなどの壁面に取付けないでください。

漏電したときに火災の原因になります。

前ガードを取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故の原因になります。

運転中は本体を壁面取付金具から取り外さないでください。

お手入れなどにより本体を取り外す際は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品にぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。

破損によるケガや事故の原因になります。

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれたり本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

手動で送風口を回転させないでください。

故障の原因になります。

薬品などの周囲で使用したり、殺虫剤などを吹きかけたりしないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。



禁止



禁止

# はじめに

## ⚠ 注意



禁止

ひもやロープ、髪の毛など巻き込まれやすいものを近づけないでください。

巻き込みによるケガや故障の原因になります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用として使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

足下が不安定な場所で本体の取り付けや操作をしないでください。

転倒などによるケガの原因になります。

シーリングライトなど風で揺れるものの近くで使用しないでください。

落下によるケガや破損の原因になります。



禁止

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的に点検とお手入れをしてください。

- 「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。
- 取付ネジが緩んだり錆びたりすると、落下による破損やケガの原因になります。



必ず守る



接触禁止

ガードの内側や可動部、回転部に指を入れないでください。

ケガの原因になります。

## パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

| 部 品 名            | 個数 | 部 品 名             | 個数 |
|------------------|----|-------------------|----|
| 本体一式             | 1  | リモコン (CR2025電池内蔵) | 1  |
| 壁面取付金具           | 1  | 取付ネジ              | 4  |
| 取扱説明書 (保証書付き) 本書 | 1  | —                 | —  |

## 仕様

|            |                                  |           |                       |
|------------|----------------------------------|-----------|-----------------------|
| 本体サイズ      | 幅25.5×奥行31×高さ46cm                | 重量        | 約2.1 kg               |
| 材質         | ABS、PP                           | 電源        | AC100V 50/60Hz        |
| 消費電力       | 34/36W                           | 運転モード     | リズムモード、おやすみモード、ターボモード |
| 風量設定       | 3段階                              | オフタイマー    | 1・2・4時間               |
| 首振り        | 3Dスイング360° (自動) / 上下45° (手動・3段階) | コード長      | 約1.8 m                |
| 1時間あたりの電気代 | 約0.92/0.97円                      | 適用畳数 (目安) | 12畳                   |

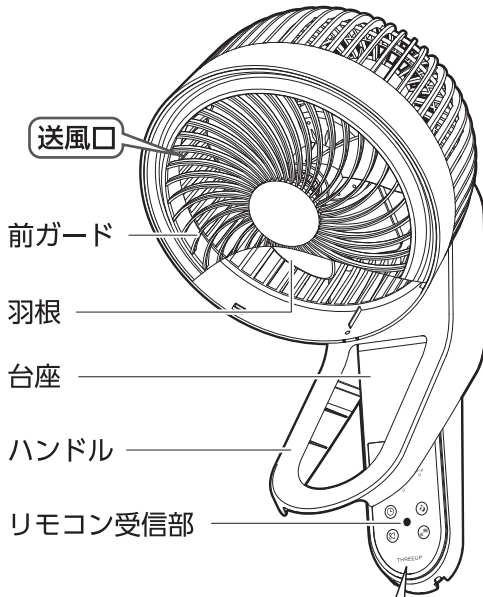
※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ 適用畳数 (目安) は当社基準により設定しております。

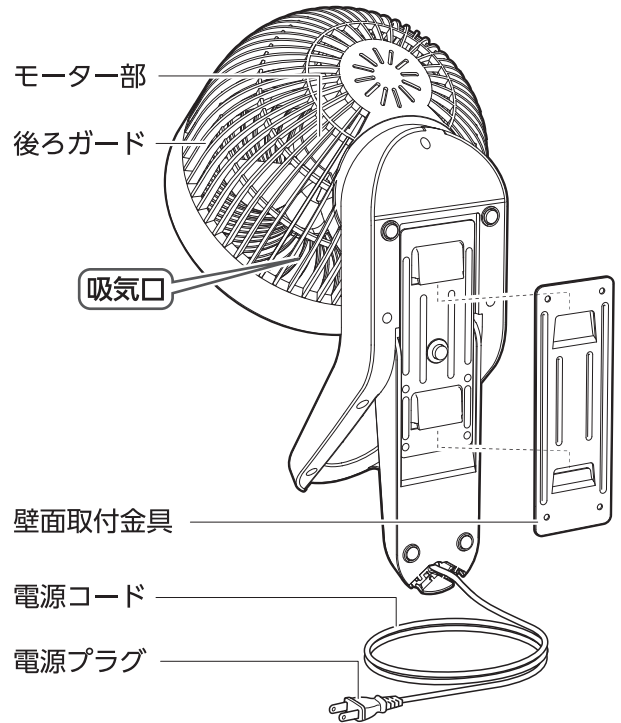
# 各部のなまえ

## ■ 本体

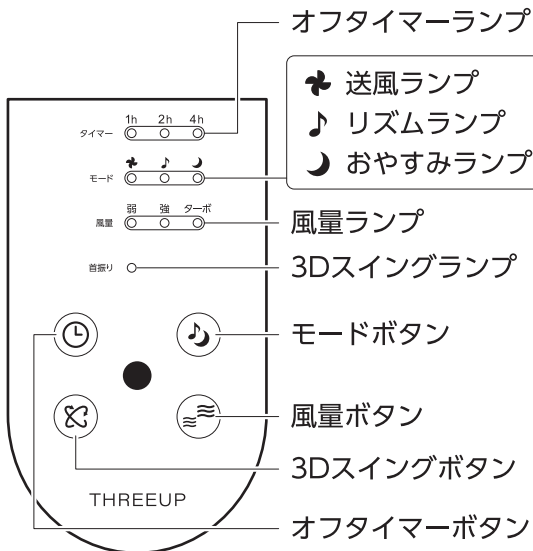
### 正面



### 背面

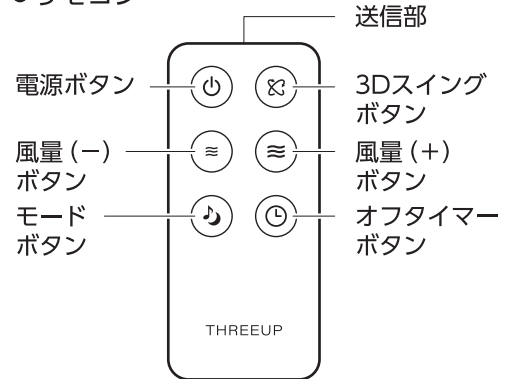


### 操作部

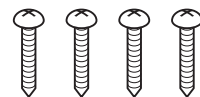


## ■ 付属品

### ● リモコン



### ● 取付ネジ (φ4×25mm/4本)



# ご使用の前に

## 本体を取り付ける

### ⚠ 注意



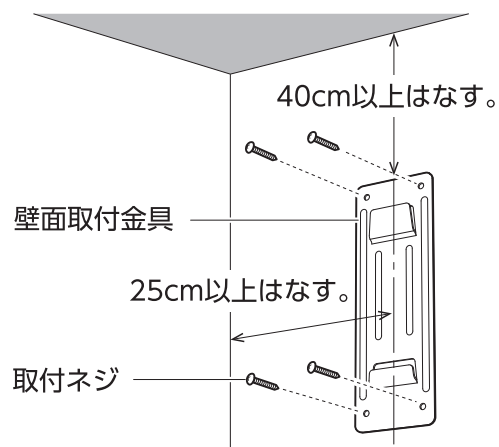
本体は十分な強度がある垂直な壁面に取り付けてください。  
強度が不足していると、落下による破損や故障、ケガの原因になります。  
壁面の厚さが10mm以上の板、または裏面に柱や桟のあるところに取り付けてください。

#### ① 壁面取付金具を取り付けます。

- 壁面取付金具の向きを右図にあわせて、付属の取付ネジ (4本) で壁面に取り付けてください。
- 天井と壁面からの距離を守り、壁面に対して垂直に取り付けてください。

#### メモ

壁面取付金具を取り付ける前に、電源プラグが電源を取るコンセントまで届くか確認してください。



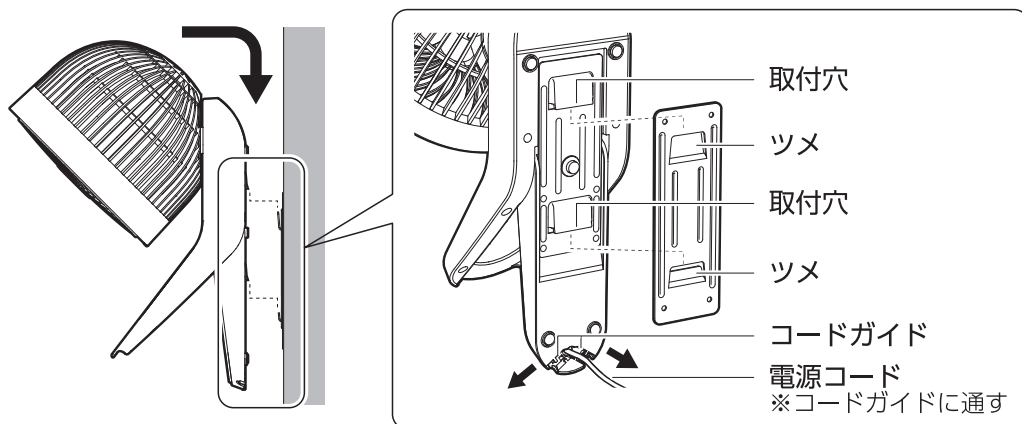
#### ② 本体を壁面取付金具に取り付けます。

- 本体背面の取付穴 (2か所) を壁面取付金具のツメに引っ掛け、奥まで押し込んでください。
- 電源コードは本体と壁面に挟み込まないように、左右どちらかのコードガイドに通してください。

### ⚠ 注意



本体は確実に壁面取付金具に取り付けてください。  
片方のツメしか引っ掛かっていなかったり、取付穴の奥まで押し込まれていなかったりすると、落下による破損やケガの原因になります。



# リモコンについて

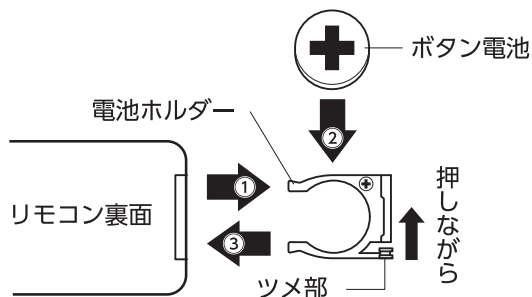
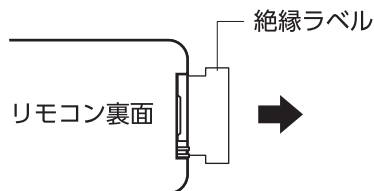
工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。  
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く  
消耗する場合があります。

## ■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2025」です。

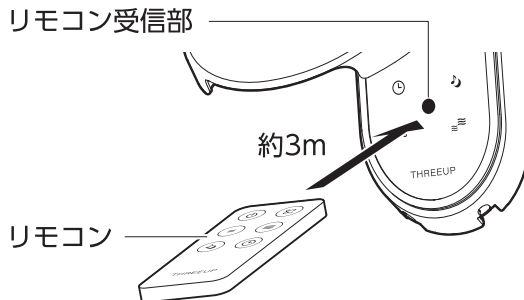
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印  
方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまではめ込  
みます。



## ■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて  
使用してください。操作距離は直線で約3mです。

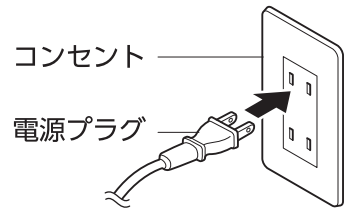
テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに  
本体が反応して動作することがあります。これは本製品  
と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。  
そのような場合は本体に影響しない場所でご使用くださ  
い。



# ご使用方法

## 運転する

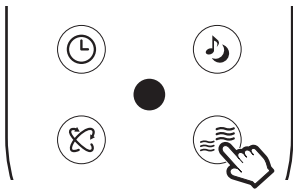
- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 本体またはリモコンを操作して運転を開始します。  
『送風』ランプと『風量』ランプ「弱」が点灯し、風量「弱」で運転を開始します。
- 本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。
  - お好みで風量設定、リズムモード設定、おやすみモード設定、3Dスイング設定、オフタイマー設定を行ってください。

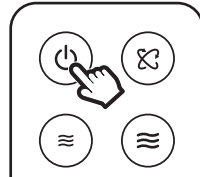
### 本体操作の場合

『風量』ボタンを押します。



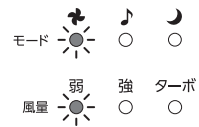
### リモコン操作の場合

『電源』ボタンを押します。



ランプ表示 消灯：○ 点灯：☀

### 風量「弱」

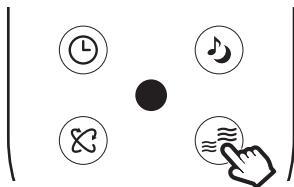


## 停止する

運転中に本体またはリモコンを操作して運転を停止します。  
ご使用にならない時は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

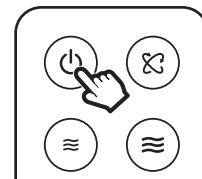
### 本体操作の場合

運転が停止するまで『風量』ボタンを押します。  
詳細は「風量を切り替える/本体操作の場合」をご確認ください。



### リモコン操作の場合

『電源』ボタンを押します。  
“ピッ”と電子音が鳴って全てのランプが消灯し、運転を停止します。



### メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。  
(オフタイマー設定は除く)

初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、風量「弱」で運転を開始します。



# 風量を切り替える

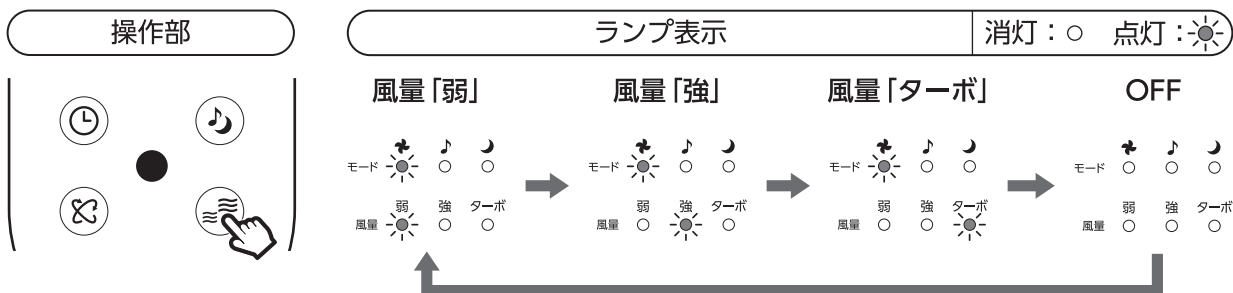
本体またはリモコンを操作して風量を切り替えます。

## 本体操作の場合

操作部の『風量』ボタンを押します。

『風量』ボタンを押すごとに風量が切り替わり、設定に応じた『風量』ランプが点灯します。

風量「ターボ」の次は運転停止となり、全てのランプが消灯します。

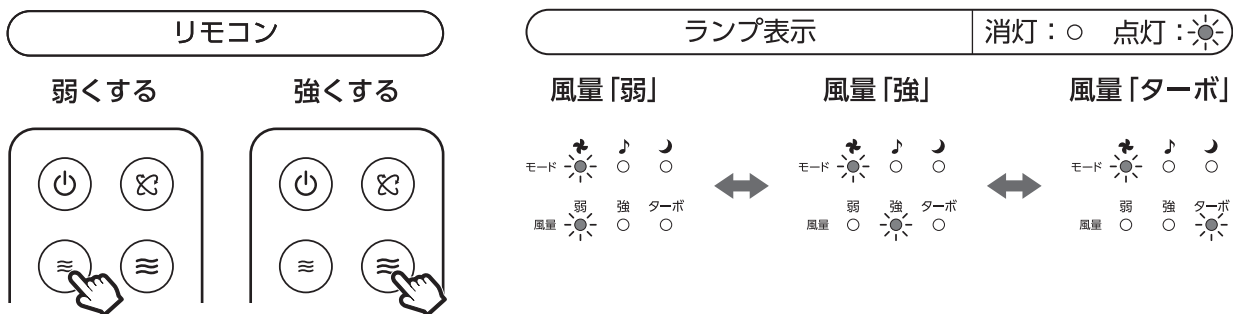


## リモコン操作の場合

リモコンの『風量 (+)』ボタンまたは『風量 (-)』ボタンを押します。

『風量 (+)』ボタンを押すごとに風量が強くなり、『風量 (-)』ボタンを押すごとに風量が弱くなります。

同時に設定に応じた『風量』ランプが点灯します。



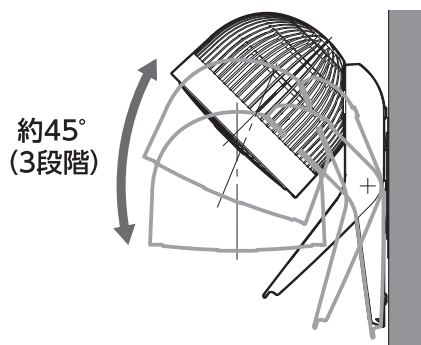
# 上下の風向きを変える

ハンドルを持って上下方向の角度を調節します。

## 注意

- ハンドルと台座、ハンドルと壁面の間に指をはさまないように注意してください。
- 送風口を持って調節しないでください。

## 上下方向の可動範囲



# ご使用方法

## 3Dスイングを使う

運転中に本体またはリモコンの『3Dスイング』ボタンを押します。

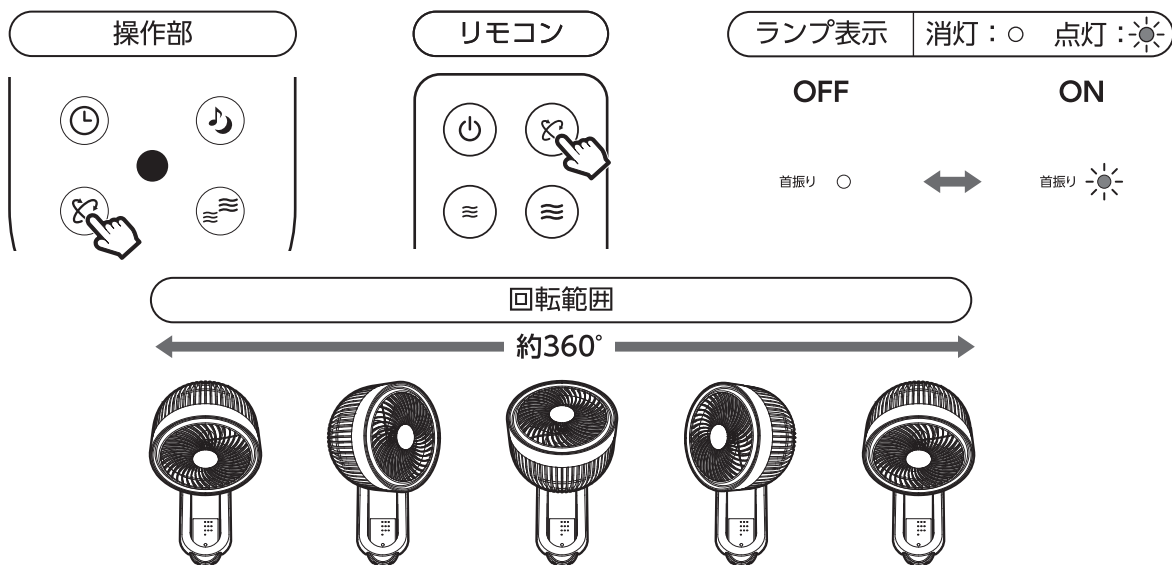
『3Dスイング』ランプが点灯して、送風口が約360°の範囲で回転します。

3Dスイングを解除する場合は、もう一度『3Dスイング』ボタンを押してください。

### 注意



手で送風口を回転させないでください。  
故障の原因になります。

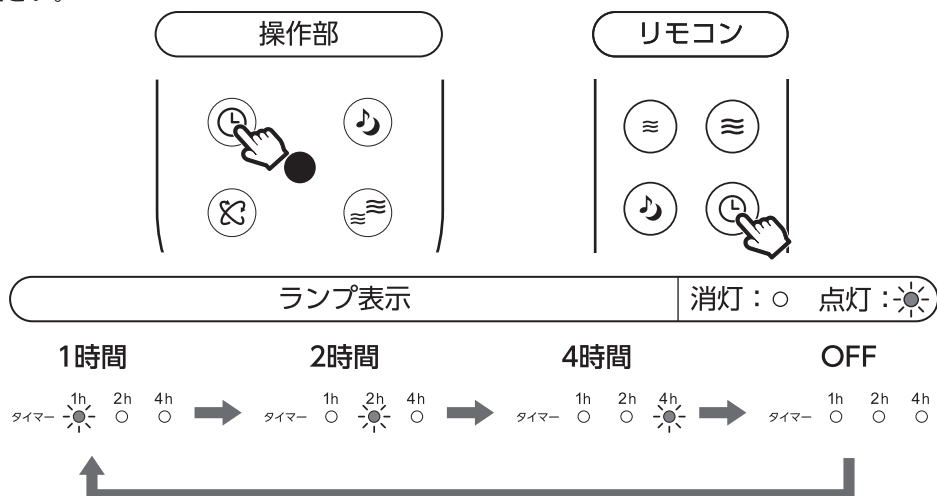


## オフタイマーを使う

運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

『オフタイマー』ボタンを押すごとに設定時間が切り替わり、設定時間に応じて『オフタイマー』ランプが点灯または消灯します。

オフタイマーを解除する場合は、『オフタイマー』ランプが消灯するまで本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押してください。

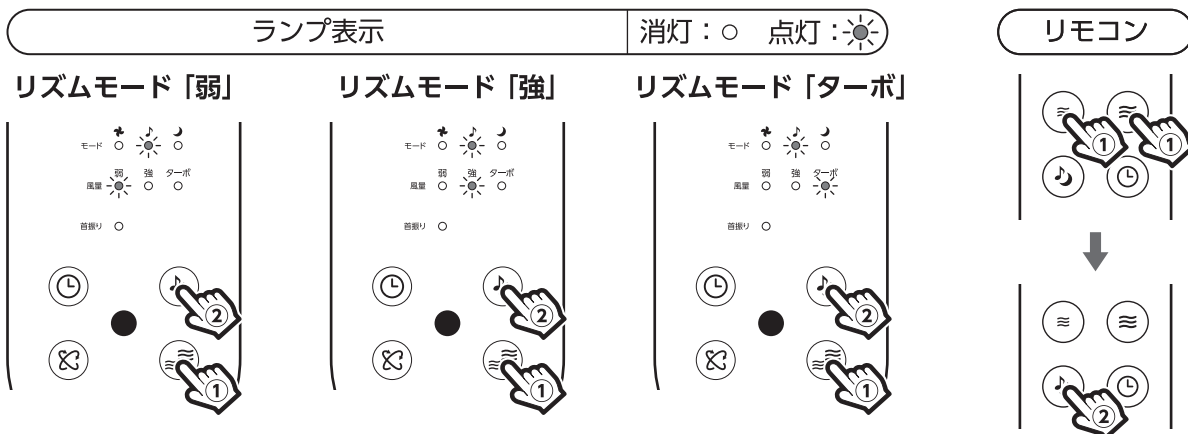


# リズムモードを使う

- 時間毎にプログラムされた順序で風量が切り替わり、自然のそよ風をイメージした心地よい風で送風します。
- 風量の設定により、リズムモード「ターボ」、「強」、「弱」の3段階の設定が可能です。  
モード動作の詳細は、下記の「リズムモード動作の風量制御」をご確認ください。
- オフタイマー設定、3Dスイングと組み合わせて使うことができます。

## ■ リズムモードを設定する

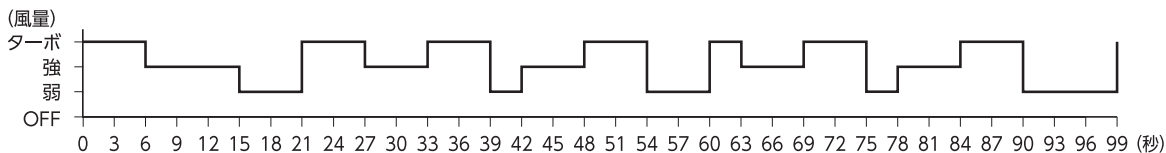
- ① 送風運転中に本体またはリモコンの『風量』ボタンを押して、お好みのリズムモード動作になる風量を設定します。
- ② 本体またはリモコンの『モード』ボタンを1回押します。  
『リズム』ランプが点灯し、設定風量に応じたリズムモード運転を開始します。  
リズムモードを解除する場合は、リズムモード運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを2回押します。  
※『リズム』ランプの点灯中にも、風量の切り替えができます。



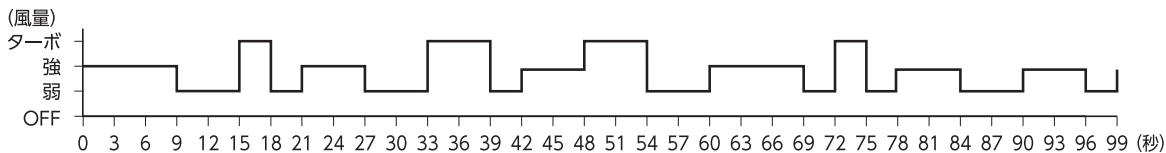
## ■ リズムモード動作の風量制御

下記の動作を繰り返します。

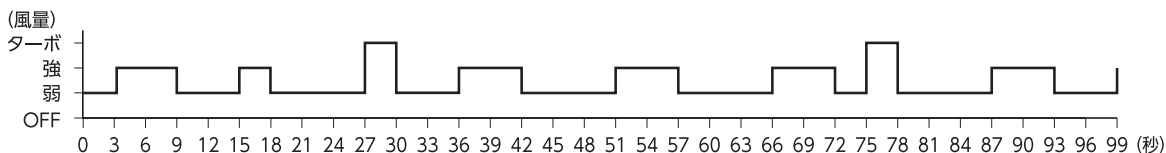
- リズムモード「ターボ」…(風量設定「ターボ」)



- リズムモード「強」…(風量設定「強」)



- リズムモード「弱」…(風量設定「弱」)



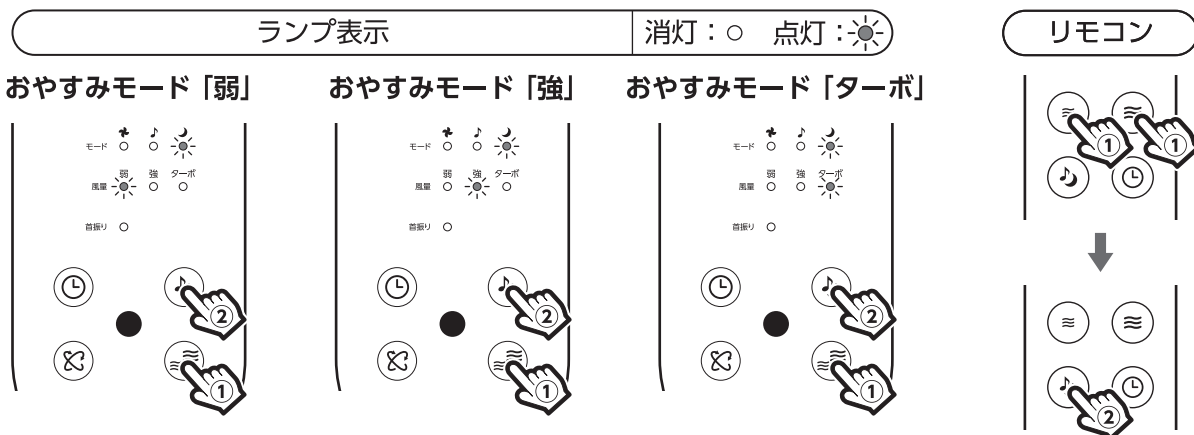
# ご使用方法

## おやすみモードを使う

- 時間毎にプログラムされた順序で風量が切り替わり、就寝時に最適な心地よい風で送風します。
- 風量の設定により、おやすみモード「ターボ」、「強」、「弱」の3段階の設定が可能です。  
モード動作の詳細は、下記の「おやすみモード動作の風量制御」をご確認ください。
- オフタイマー設定、3Dスイングと組み合わせて使うことができます。

### ■ おやすみモードを設定する

- ① 送風運転中に本体またはリモコンの『風量』ボタンを押して、お好みのおやすみモード動作になる風量を設定します。
- ② 本体またはリモコンの『モード』ボタンを2回押します。  
『おやすみ』ランプが点灯し、設定風量に応じたおやすみモード運転を開始します。  
おやすみモードを解除する場合は、おやすみモード運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを1回押します。  
※『おやすみ』ランプの点灯中でも、風量の切り替えができます。



### ■ おやすみモード動作の風量制御

- おやすみモード「ターボ」… (風量設定「ターボ」)  
リズムモード「ターボ」で30分間運転→リズムモード「強」で30分間運転→リズムモード「弱」で連続運転します。
- おやすみモード「強」… (風量設定「強」)  
リズムモード「強」で30分間運転→リズムモード「弱」で連続運転します。
- おやすみモード「弱」… (風量設定「弱」)  
リズムモード「弱」で連続運転します。

#### メモ

- おやすみモードの「弱」とリズムモードの「弱」は同じ動作になります。
- おやすみモードの「ターボ」と「強」の運転時は、30分間運転後にモードが切り替わると点灯する『風量』ランプも切り替わります。

## お手入れと保管方法

### 警告



必ず守る

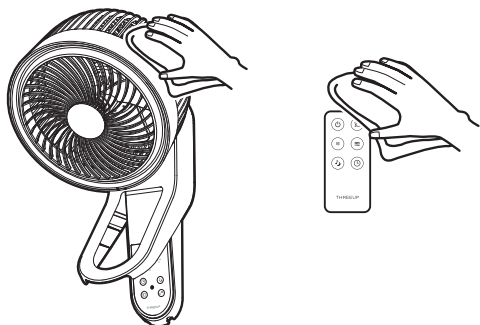
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガの原因になります。

### ■ 本体とリモコンのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、しっかりと乾かしてください。

- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。

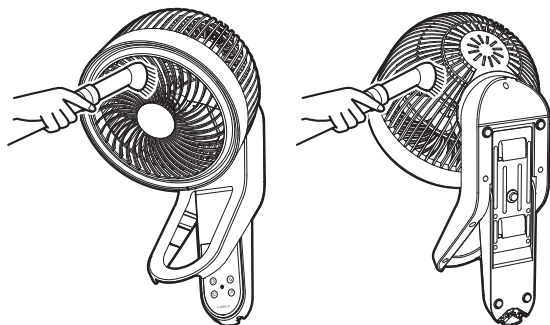


### ■ 前ガード、後ろガード、羽根のお手入れ

ガードのすき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。

汚れがひどい場合は、前ガードと羽根を取り外して、お手入れをしてください。

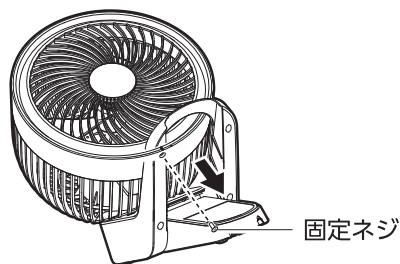
ホコリがたまった状態でご使用を続けると、モーターの加熱や異常音などの原因になります。定期的に点検、お手入れをしてください。



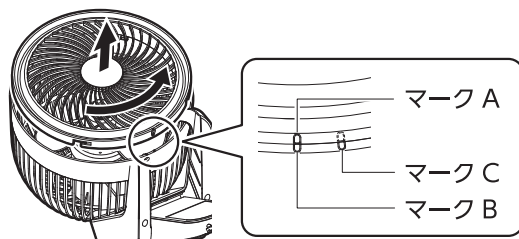
### 前ガードと羽根の取り外し/取り付けかた

- ① 本体を壁面取付金具から取り外します。
- ② プラスドライバーを使用して固定ネジを取り外します。

固定ネジを紛失しないように注意してください。



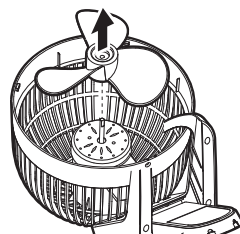
- ③ 前ガードを取り外します。  
前ガードをマークAとマークCが一致するまで反時計回りに回し、持ち上げてください。



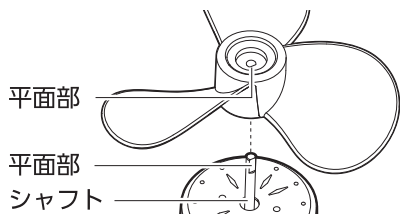
- ④ スピンナーを取り外します。  
片手で羽根を持ち、スピナーを時計回りに回してください。



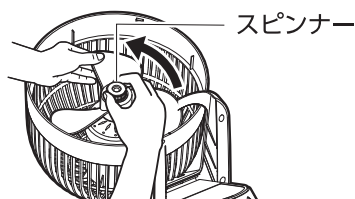
- ⑤ 羽根を持ち上げて取り外します。



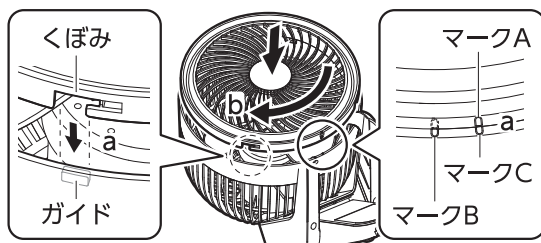
- ⑥ 前ガードと後ろガード、羽根を本体と同様にお手入れをします。  
お手入れ後は十分に乾かせてください。
- ⑦ 羽根をシャフトに差し込みます。  
羽根の取付穴の平面部とシャフトの平面部をあわせてください。



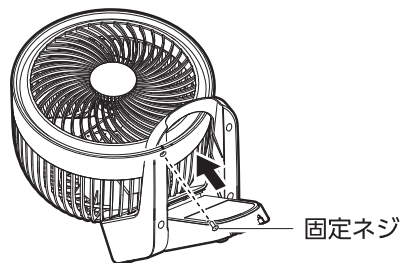
- ⑧ スピンナーを取り付けます。  
片手で羽根を持ち、スピンナーをシャフトに取り付け、反時計回りにしっかり締め付けてください。
- ※スピンナーの締め付けが緩いまま使用すると、本体が振動したり、音が大きくなったりして、破損や故障の原因になります。



- ⑨ 前ガードを取り付けます。
- 前ガードをマークAとマークCの位置と、ガイドとくぼみの位置(4か所)を合わせて取り付けてください。
  - 前ガードをマークAとマークBが一致するまで時計回りに回してください。



- ⑩ プラスドライバーを使用して固定ネジを取り付けます。



- ⑪ 本体を壁面取付金具に取り付けます。

## ■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

## 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

| 症 状          | 考えられる原因  | 対処方法  |
|--------------|--|---|
| 運転しない        | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグが外れている。</li> <li>通電していない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントに接続してください。</li> <li>ブレーカーが落ちていないか確認してください。</li> </ul>   |
| 運転が停止した      | <ul style="list-style-type: none"> <li>オフタイマーが設定されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>オフタイマー設定時は、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定を解除するか、設定時間を変更してください。</li> </ul>   |
| リモコンで動作しない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ボタン電池が消耗している。</li> <li>ボタン電池の入れかた(+/-)が間違っている。</li> <li>本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。</li> <li>本体とリモコンとの距離が離れている。</li> <li>本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>新しいボタン電池に交換してください。</li> <li>ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。</li> <li>障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。</li> <li>操作距離は直線で約3mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。</li> <li>本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。</li> </ul> |
| 運転音が大きい      | <ul style="list-style-type: none"> <li>不安定な場所に設置している。</li> <li>羽根または前ガードが正しく固定されていない。</li> <li>本体が壁面取付金具に確実に取り付けられていない。</li> <li>壁面取付金具の取付ネジがゆるんでいる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>安定した場所に設置してください。</li> <li>運転を停止させて前ガードを取り外し、スピナーが確実に締め付けられているか確認してください。</li> <li>本体の取付穴(2か所)に壁面取付金具のツメが引っ掛かり、奥まで押し込まれていることを確認してください。</li> <li>壁面取付金具の取付ネジにゆるみがないことを確認してください。</li> </ul>                                  |
| 3Dスイング時に音がする | <ul style="list-style-type: none"> <li>3Dスイング時に首振りモーターの音が聞こえる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>首振りモーターの特性によるもので、故障ではありません。ただし異常音と感じた場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。</li> </ul>   |

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

## 長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチを入れてもファンが回らない。</li> <li>● ファンが回っても、回転が不規則に変化する。</li> <li>● 回転するときに異常な音や振動がする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。</li> <li>● 電源コードが折れ曲がったり破損している。</li> <li>● 電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。</li> </ul> |
|---|---|